

# AI研修 ご提案資料

人とAIと共に進化する企業へ

－ 共創が生み出す変革と未来 －

*Blue Monk Consulting Co., Ltd.*

*2025.X.X*



# はじめに

---

- 本資料は、ブルーモンクコンサルティングがご提供するDX支援サービスのご紹介資料になります

# BlueMonk Consultingのご紹介

---

- 人とAIと共に進化し、企業の未来を創る -

- 名称：株式会社 ブルーモンクコンサルティング
  - *Blue Monk Consulting Co., Ltd.*
- 設立：2024年8月6日
- 代表：青木 紘史 AOKI Hirofumi
- 主な業務
  - DXコンサルティング
  - AI導入・活用支援
  - AIアプリケーションの開発・運用



# BlueMonk Consultingのご紹介

---

- 代表経歴：

- 2002年 Javaプログラマ、SEとして活動
- 2004年 フリーランスとして独立
  - 2006年 ラジカルオプティ有限責任事業組合（LLP）を設立
- 2007年 株式会社ラジカルオプティを設立（2023年事業譲渡後清算済）
- 2013年 グロービス経営大学院を成績優秀修了者として修了
  - 2017年 株式会社ロックオン（現株式会社イルグルム）と資本業務提携
- 2024年 株式会社ブルーモンクコンサルティングを設立

ITエンジニア × 経営者 × MBAホルダー

# BlueMonk Consultingのご紹介

---

携わってきた主なプロジェクト（前社経歴含む）

- 三井住友カード関係
  - パッケージシステム開発、ネットワーク構築、コールセンターシステム開発
- 危険物取扱いの試験管理システム
- ダスキン（ミスタードーナツ）のFC管理システム、店舗カルテシステム
- サントリーの広告購買管理システム
- メディセオのエリアロジスティクスセンターの販売物流システム
- ECサイト多数
  - 千葉ロッテマリーンズ、JリーグOfficialサイト（楽天）、King Gnuオフィシャルグッズストア、わかさ生活、公文、コクヨ、帝国ホテル、ソーダストリーム、世田谷自然食品、ファイテン、JR西日本商事、ミキハウス、など

# AI時代に必要とされる人材像

---

- 「AIに仕事を奪われるのではなく、AIを使いこなす人に仕事を奪われる」
  - AIでできること、できないことを切り分ける
  - 人間しかできないこと、人間がやるべきことに注力する
  - さらにデジタルとアナログを使い分け、代替りの効かない人材・企業へ
- 背景、時代の流れ
  - AIはこれから必須スキルになる（PC、インターネット同様に）
  - AIは仕事の枠を破壊していき、全ての人が専門性を持つジェネラリストとなる（ならないと生き残れない）
  - AIの将来は現時点では予測できない、現状食らいつくしかない

# AI時代に必要とされる人材像

---

これからのマネジメント層に必要とされるのは…

## AIを使いこなす人を **使いこなす** 事

AIで生成した成果物のQCDは破壊的…なので

- AIを大枠で理解する
- 邪魔をせずフォローする、サブスク代は気持ちよく出す (重要)
- ただし責任は責任者が取る、そのためにAIを理解する

---

# ChatGPT研修のご紹介

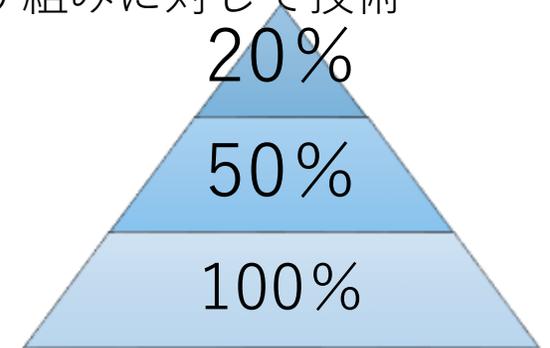
# ChatGPT研修：カリキュラム

---

- ChatGPT研修は「初級」「中級」「上級」の3レベルに分けています。
- それぞれ前の級の受講を想定していますが、必修というわけではありません。
- 日常的にPCを利用して作業している事が前提条件となります。
  - 普段は工場などで勤務しており、月末月初だけ事務所に戻ってきて勤怠入力や経費精算を行う人などは、本人の希望がない限り対象外となっております
  - また、そういった勤怠入力や経費精算をAIを利用して自動化するというのは本研修の中級で取り組む内容になります

# ChatGPT研修：カリキュラム

- 「**初級**」はChatGPTを通じて、生成AIの基本を最新の状況を学びます。  
PC作業をするほぼ**全員の受講を推奨**しております。
- 「**中級**」については、経理や事務、営業などである程度高度にPCを利用する人、PCでの作業に一定の生産性と品質を求められる人になります。
- 「**上級**」については、社内やチーム全体の生産性、品質向上、更には新しい取り組みに対して技術的に主導していく立場の人の受講を推奨しています。
- 人数バランス的には、ざっと以下のイメージになります
  - 初級：100%
  - **中級：50%** ← 特にこの中級レベルで使いこなせる人材を増やす事が重要
  - 上級：20%
- AIを活用した新しい取り組みに対して、**抵抗勢力ではなく前向きなフォロワーになっていただくため**にも、全員に初級クラスの受講をしていただく事が効果的だと考えています。
  - 特に中級レベルのAIスキルがあると実務にも活用でき、周りにもよい影響が期待できます。
  - 合わせて国家資格の「ITパスポート」試験の学習・受験も推奨しています



# ChatGPT研修 カリキュラムイメージ

---

- 全2～5回（各2～5時間、計10～12時間）の講義形式です
  - 回数によって内容は変わりませんが、一回の講義時間が変わります。また一回の講義時間は全回同じになります。
- 受講スタイルについては比較的自由が効きます
  - オンライン・オフライン、そのハイブリッド、また複数社同時実施も可能です
- ターゲットは業務でPCを使用している方を想定しています
  - ある程度、実業務に精通している人の方が、ワークショップが充実し業務改善への影響が大きいです
- 1週間に1回のペースでの開催が効果的です。
  - 実業務内での気づきを得てもらうため、1週間の期間を空けて実施します
- 最後の締めくくりはプレゼン大会になります
  - 研修の内容を受けて、自社での活用方法やビジネスアイデアを考えプレゼンをしてもらいます
  - 発表資料はもちろんChatGPTが生成します
- 一度のクラスの対象人数は最大20名程度
  - 人数が多い場合はグループでの発表となります
- 人材開発支援助成金の事業展開等リスキリング支援コースが活用できます
  - 社労士のパートナーと一緒に設計をしているので、面倒な手続きも代行します

# 初級編：シラバス

---

## 研修講義例（3時間 × 4回の場合）

- Day1：生成系AIとはなにか？ ChatGPTとはなにか？
- Day2：プロンプトエンジニアリングについて
- Day3：高度な利用方法、RAGの活用、GPTの共有
- Day4：プレゼンテーション
  - 自社で今後どうやってAIを活用するか？それぞれ発表

# 研修費用について

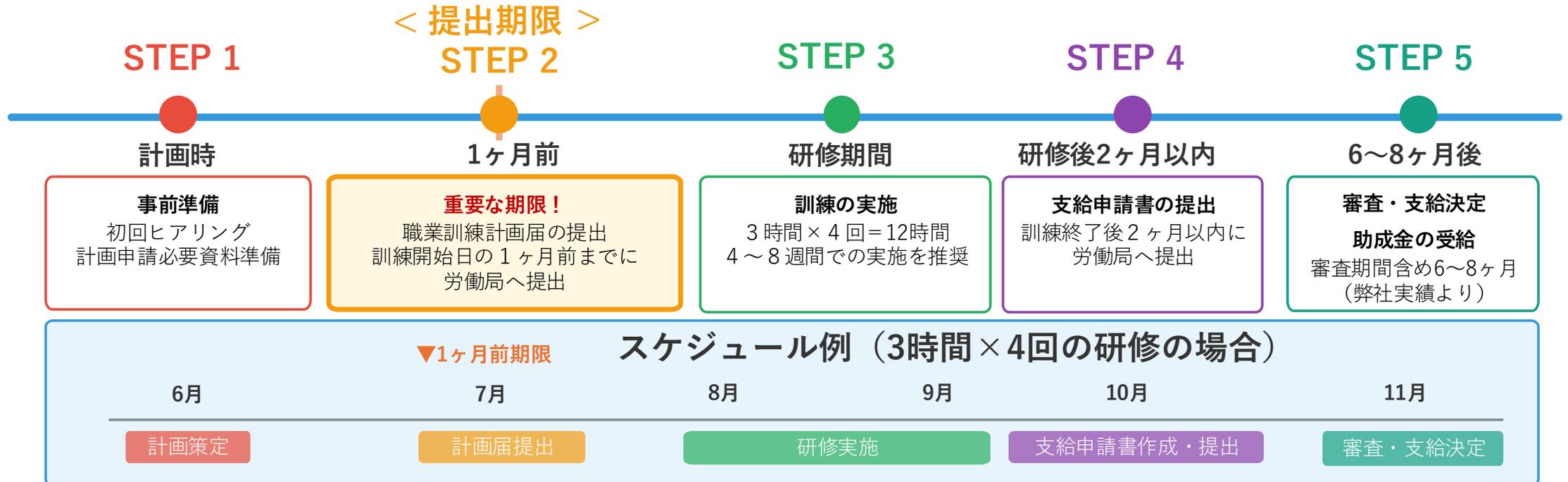
---

- 人材開発支援助成金 事業展開等リスキリング支援コース対象
- 費用：396,000円（税込） / 一人
- 助成金内容（過去実績より）
  - ①研修費用助成 : 396,000円 × **75%** = 297,000円
  - ②賃金助成 : 時間960円 × 12h = 11,500円 ※100円未満切捨
  - ① + ②助成額合計 : **308,500円** (約78%)
- 実質負担：87,500円 ※所属する都道府県により変動する可能性があります
- 年度内に一人3回まで助成金の申請が可能です。

# 助成金の申請について

## 人材開発支援助成金 事業展開等リスクリング支援コース

申請スケジュール：8月1日開始の場合（2025年度版）



全体期間の目安：約10ヶ月（申請準備から助成金受給まで）

※研修を8月に実施する場合、**7月1日まで**に計画届を提出する必要があります！

※2025年4月より制度改定：訓練開始前の「申請認定」は廃止され、支給可否は訓練修了後の支給申請時に審査

---

ありがとうございました